号 第 43 水保まちづくり・広報部 平成19年1月15日発行

を揃

7

゙。ます

す

。町

平民

素の

は皆 自様

治に

会お

事か 業れ

水大期 員よ標

とわ保切よっとりに我1い新

しが町にり地しっ全がいで年 今町づし通球でみ員自たお明

後はくて学市交みが治だ迎け

と皆り共路民流の力会きえま ものをに遊のを里をは心のし

しでえび道- 切のわ本りとお

お。おに工つし事て念礼おで 願町り考事い、が取で申慶と

い民まえにて入進組あしびう

ですの行年まと

様全ンいに変L

、でがと開わ・

難安完い所りっ し心成うさつ協

いな間意れつ調

問町近思るあと

題づ。をこる協

く里受とわ働

平成18年1月からの請求

李書

領収書を整理する

-トなどに月別に各項目

別に記録

る安した月

。ゾき4す連

∘にか出込らで⇒げしざ

行り会んれお融ま上い 動まいで今り和すげま

。带

致皆す共かはりめんる上申

まの す更

なるご支!

援とご協力を

な

願 ٧١

申

し

上

げ

年

頭

すて共のにに工せ理おとめ

宜町考学歩森大- 合基よこ



## 治 会 副

# 会長

にま 課りのけにがい 題 、森てな町・ 対し を んゾおりに い と り そ あ れ して 、は ご新 で人ンまのり造 考とにす後まと 支年 (援・ご) えのつ ۰ 、し実 町て践 住繋い ・ご家族 民は山 みがて よりは の昨を いを今 一年目

William

れ左

る義 ∘長 今の

年由

も来

月小

十正

四月

日に

早行 朝わ

にれ 樹る

下火

-神経の

でとりおこなわれっ地方によっては

れは ま呼しび

た名

。が

異なる

が

日

本全

国で広く見

りすの害配は

。被をす良

害起るく

Quilly,

つ閉は陽指壮 こ多 能持的社ら ま正な党立年 な活をと 比すと少自性つ障会社社す取りもつに政りはすは経姿じ枯気し年今成 締ま急たな治ま前る言済で込れが、の年十 較地はの然がて害生会会 りす激政り: す半年え: すめてす亥男は**九** や。に治ま: 。はにず: 。ら生べは子丁**年** 的震無水・あいの活と 少・いの天りるあを共 な津で害変ま人るま存生 良な将今 、り来年 経国人をす頂 れ命て閉の亥は い波しが: すの人とで存 済民気行。上 来力地じ意へ 高年・よ有: 。事やもき欲 ののがわ国期 後まをの 春は下るでひん の種に・働のな 島と台うつ概 件社になの 回声低な民で 半す考経 易な風。てね が会行い強多にえ無い か。え済 復は落い的政 陽と潜閉きと年 断りな大も天 を公すとな界 ら勤たは 気な入ざ盛い 望務る人視もん員こ気野節 よまど災心候 発疎な職年 は労土活 をりしすりし

でのとのに目

 $\mathcal{O}$ 

い不に政

苦者台発

しの作な

可を神やか く生り年 宜思組安のる の辺て県がし町すあらりとがの しっ織全たと又対をお道あかの。い平まし行森次すはの出まごびくて機でめの、広敷りトリー 造れが出土ー て機でめの、応整りよりし道たゾ地すてわゾに おい関安具話右に備まりま、路だ「化左安れ」水 願まと心体を岸つすす町す通に将ンに岸全てン保 いすのの的聞道いるが内。学向来\_ な堤なお\_ 町 致の連まない路て計、側正路けのとら防通りでに で繋ち明てのは画公に覚とて通はずの学まあと ま皆の水示お平今で園用寺し園学木ほ切路すりつ 。まて すさも保がり地後あ事地のて路路橋ぼ下の 。んとのあま化のり業確墓認計をで現げたこす課 の進たりすに課まで保地定画考つ状にめのが題 ごめめまがつ題すはのにさがえな通つ、計、、 支てにせ道いと。現要つれ示、ぐりい強画今問 援い自ん路でな従状請いるさ学計とてく案年題 、き治。計もりいの書でまれ校画なは要で度の ごた会今画、まままをはでま道でり残望は実多 協い、後が切すしま提、はしよあ「念し水施い 力と各と不下。てで出計課たりりふなて保設「 を 種も明げ こ周し画題。西まれがお町計里

す外いので

る感精人す

まン中っ 。完工会ず報わ 成事い、告こ しがの国い地 、3ゾ道た球 4月14し市 月にン7ま民 治 会 よ完」7すの り成で号 숲 。森 オしあよ 一まりり  $\mathcal{O}$ プすま神 今 現 井 ンとす社 状 の一が付 に 予応 、近 0 定こ現ま V での在で 7 あゾ実の 簡 り一施

静内、のの。

に部万意年丁

待に物

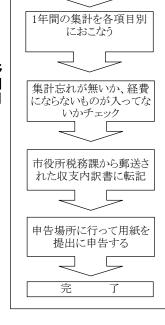
#### マ野 び洲 わ川 地 球 市 民 の 森 状の に つ い

年

の

運

て



案準い 内備よ がのい あほよ りう今 まは年 すよの のろニ でし月 確い十 認で六 ししよか · おうら いか三 · て。月 下所十 さ得五 いの日 。申ま 告で 場所 所得 や申 日告 程受 は付 守が 山始 市ま 報ま 月

4

日な

号さ

## 所 申 告 の 準 備

は









#### いただきます! ごちそうさまでした!

11月12日(日) 木枯らしの吹く中、樹下神社にてめだかクラブ・健康福祉部・生涯学習部・子ども会・老人会の各種団体の皆さんが芋煮やお釜でご飯を炊いて会食をし、楽しいひと時を過ごしました。

社務所前で芋煮の材料を洗ったり皮を剥いて適当な大きさに切って 準備をしました。社務所の向かいでは大きな石片を集めてかまどを作 り、まあるく石を積み重ねて土ですき間を埋め立派なかまどが7、8基出 来上がりました。次に焚き木を集めたり斧を使って割り木を用意して、 いよいよかまどに火を入れるとモクモクと白い煙が当たり一面に立ち上 りました。年輩の方々に「昔は、お家でこうしてご飯を炊いていたんだ よ」と火の焚き方を説明して頂きました。用意した材料をなべの中に入 れて火にかて、だしやお味噌を加えて味付け完了。 ご飯も「はじめちょろちょろ中ぱっぱ、赤子泣いてもふたとるな」の具合で炊き上がりました。

水保サロンの会員様や子ども会の皆が社務所に上がり、芋煮汁と炊き立てのご飯を美味しそうにいただきました。また、スタッフの皆様も表にシートを敷き詰めて一緒に美味しくいただきました。それからかまどの余熱を利用して用意していたサツマイモで焼き芋をしてこれも美味しくいただきました。

昨今、みんなで一緒に食事をする機会がめっきり少なくなりましたが、こうしていくつかの世代で協力し合い、また色々と学ぶ事ができるイベントを今後も続けていきたいと感じました。 今回の運営にご参加・ご協力をいただいた方々にお礼申し上げま

健康福祉部

#### 水保まちづくりの活動

まちづくり推進委員長 西岡 和彦

平素は水保まちづくりの各行事に対し、何かとご協力、ご支援 賜り厚く御礼申し上げます。

とりわけ昨年の町民交流会には、産業部会が中心となり立派 に育てられた野菜の数々、各家における大切な宝物、そして趣 味の作品等多数出展していただき、大変成功裏に実施された 事は、皆様方のご支援のお陰と深く感謝いたしております。

めだかクラブの活動につきましては特に老人クラブの方、宮世話さんのご指導を得て子供たちが学校では出来ない体験を多く教えていただいております。次世代を担ってくれる子供たちと、先輩の方々との交流こそ、水保まちづくりの根幹であろうかと思います。今後とも宜しくご指導の程、お願い申し上げます。





#### スポーツを楽しんで中汗をかこう!

十代はスポーツで身体を造る。二十代はスポーツで記録に挑戦。三十代はスポーツで技を磨く。四十代はスポーツで体力の限界を感じる。五十代からはスポーツで健康を維持し、スポーツ・ゲームを楽しむ。

スポーツは暇が無いからできない。たまの週末ぐらいはゆっくりと家で ゴローンとしていたい。という人も結構おられるでしょう。でも年をとると 身体は必ず衰えてきていて身体のあちこちが痛いとか、疲れやすいな どと感じるようになってきます。またお医者さんの厄介になることも多く なってきます。身体を日頃から動かすことは、少々のことでは風邪を引 かなくなるなど身体にとってすごくいいことだと思います。

あまり頑張らずにそれぞれの世代での感じ方で、自分のペースで自分の時間で身体を動かして中汗をかきましょう。

現在、速野学区(仮称ハヤノクラブ)では「いつでもどこでもだれでもがスポーツを楽しむ広場」が毎週水曜日の夜(20:00-22:00)に小学校の体育館で開催されております。徐々に参加人数も増えてきてスポーツを楽しんでおられます。また、ゲームなどを通じてお互いにコミニケーションが生れてきています。一人ではなかなかできないけれども人が集えば楽しくスポーツができます。是非ともご近所にお声をかけて頂き参加してみて下さい。

#### 賀寿のお祝い

今年、めでたく賀寿をお迎えになる方をご紹介いたします。 (数え年にて掲載)

卒寿 (90歳) 西村 はつ 様(6組)

米寿 (88歳) 西村スエ 様(6組) 田中慶一 様(6組)

傘寿 (80歳) 今井 シゲノ様(3組) 小山豊博 様(5組)

今井君枝 様(8組) 今井昭三 様(8組) 下村 勉 様(9組) 西村かつ 様(12組)

喜寿 (77歳) 今井 節子 様(4組) 北村 昭 様(9組)

西村一枝 様(9組) 西村忠純 様(13組)

## が成成人

### ゚新成人 │ おめでとうございま

市田 智樹さん (中町 新一様)

西村 加代さん (西町 喜知様)

#### 守山・速野ことば

守山言葉は関西共通語の影響を強く受けていますが、地区独特の言葉も少し残されています。 今回はなかなか味のある言葉をいくつか紹介いたします。 大事に継承していきたいなー。

アンジョーシイヤ (上手くやっての問い掛け)

アンニョー (あのちょっと・・・・)
ソヤジョー (そうですの強調)
キョービ (最近・このごろ)
コウオツト (どうしようかな?)
ビヤカレル (叩られる)
ワシタ (来た・こられた)
キンマイ (めずらしい・見事な)

#### ちょっと一言、もの申す

- ① 犬の散歩はいいけれど糞の後始末を必ずやってください。
- ② トラクターで町内を走るのはいいけれど泥を落としてから 走ってください。
- ③ アルミ缶・ペットボトルは小さくしてから捨ててください。

丁石 4 75 小红田 大日